
スター を目指して!(2)

吉田 愛

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スター を目指して！(2)

【Nコード】

N2426C

【作者名】

吉田 愛

【あらすじ】

オーディションに出る事になった飛鳥と明日香。だがそこで会った新たな出会い。2人の美女とは…？

出会い。

「うっわー…。」

飛鳥が驚く。

「…。」

いつもはクールを演じてきた私だが、さすがに声がでない。 「い

くよ!」

「まっつて明日香!」

今。

オーデイション会場。

かなりでかい。

さすが東京。

埼玉県と田舎生まれの私達はビックリ…。

ところが。

入ってみたらこれまたビックリ!

美女だらけ!

「う…。」

またまた言葉が詰まる。

不安と緊張で押しつぶされそう…。

「明日香…?」

「へっ!?!」

「大丈夫?」

「あっうん。」

「あすらしくないね。」

飛鳥が笑う。

でも。

無理して笑ってる。 分かる。

飛鳥も同じなんだ…。

「2人で協力してやれば大丈夫!」

私も出来るだけ笑う！

「うん！」

コツコツ…。

「？」

「あの。」

うわっ！超美女！！！私と飛鳥。

2人とも絶句。

だって。

超美女が話かけてきたんだもん…。

「あの…。」

「はい？」何と飛鳥。ライバル心を持ったのか堂々と胸をはって言った。

確かに飛鳥と似てるかも。

そう思うと。

飛鳥ってすっごくきれい…。

黒いさら髪。

足の長さ。

目のおっきさ。

二目。

…私やっていけるかな…。

「私。心細くて…。」か…かわいい…。

そう思ったのは2人とも同じだった。

「私もー！」

飛鳥が言う。

意気投合したのか話はじめた。どうやら美女は三咲という名前らしい。

ドンッ！

「きゃっ！」

「邪魔」

三咲につんとしたショートカットの子がぶつかった。

きつと。

ライバル意識を持ったんだと思う。

「三咲大丈夫？」

いちおう言ったほうがいいよね。

「うん。」

この時…出会ってはいけなかったんだ…。三咲とも…ショートカ
ットの子ども…

オーディション

「グラウンドに吹いた風をー」

「小さな窓から吸い込んでため息」

『期待する事にいやんなって……ー』

『こんにちはー あすWです!』

2人のV字サインをくつつける。

審査員が怖い…。

ひええ！睨んでるよ！ やっぱ飛鳥とちがつてブスだから？

歌は得意のはずだったんだけど…「え…と…。」

私が動揺する。

まえふりが良くなかった？かな…。

「私達は同じあすかという名前で結成しました よろしく願います！」

飛鳥が言う。

「お…オリジナル曲聞いて下さい！」

何とか私も言った。

『いつまでも2人。 居られると思ったのに。 I l o v e 』

「どうしていつも」 「あなたのために」 『つくしてきたの

に』

今。

今。

考えたらこの歌詞。 暗い。

しかも何か不倫した女がふられた系な…。

ええーい！歌詞を変えちゃえ！

「そんな事も忘れて どんとやっていくために」

飛鳥あわせて！お願い！

「だからいつも私は音楽を聞くの」

あわせてくれた！

何かすごいなあ。

私達相性ぴったり 「私だって」

「いつか」

『新しい恋愛を試してみせる』

「I love…」

飛鳥がしめておわる。

「あーもっ！」

「どしたの飛鳥。」 「緊張する。」

「緊張するものにももう結果はでてるのよ。」
「相変わらず冷血な私。」

でも実は。

少し緊張してる。

「はい。じゃあ審査結果を言います。」

ドッキンコー！

「あ。。。」

「あっ！あのえーと…三咲ちゃん！」

飛鳥が言う。

「ちょっと不安で。」 「そっか…。一緒にいなよー」

「うん！」

もう！三咲ったら飛鳥だけにべったり…。うちの飛鳥をとらない

ですよ！

って。

やきもち！？

やだ…。

そんなこんな言ってるうちに。

「では言います。」

「ぐくっ…。」

「永井さん。」

「はい。」

ショートカットの子が返事をする。

あの子！

三咲ちゃんに感じ悪くした人！

あんな人が受かるなんて…。

けっ！

「新井さん。坂井さん。」

どンドン名前が呼ばれてく。

「最後。あすWさん。」

やったー！

お互い喜ぶが。

三咲。

落ちた。

「嘘…。」

「あ…。」

飛鳥が何か言おうとする。

「何でなの！？どうして私じゃなくてあなた達なの！？」

「え…。」

私。

言葉がつまる。

「どうしてよっ！！あんだ達なんていなきゃよかった！」

そう言って三咲は帰ってった…！。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2426c/>

スター を目指して!(2)

2011年1月26日16時14分発行